

■シンポジウムの発言で興味・関心を持ったこと(自由回答抜粋)

■国土形成計画について(15件)

- わかりやすかった。津波対策でも堤防を作るだけでなく多面的な見方、考え方がある。国土形成計画では多面的な検討が必要
- 人口圧力がなくなった今、安全、安心の国土形成が必要であること
- 国土形成のために必要なやらなきゃいけないことは早くやって
- 国土の形成において誰も真剣に安全を考え実施していない。構想力がない
- 人口減少、宅地など土地あまりのこれからについて、土地利用計画の抜本的な行政指導、法規制を含めて思い切った強化

■安全・安心に対する考え方(26件)

- 安全の構造→長いスパンで考えることの必要性。奥尻島の防波堤の話
- 安全は「他力本願」ではなく、自分で考え、自分で判断することが必要であり、ここを共有していくようにすべきである
- 投資の安全性というのが大変細かい対策の積み重ねでなりたっていることがよくわかった
- 原点の教示、ものの見方が勉強になった。安心、安全の対策の事例がわかりやすく理解できた
- 安全、安心は自分の力と知恵でという事を痛感

■災害に対する備え(35件)

- 災害対策を行ううえでの柔軟性、余裕を持つこと。面情報、ゾーン情報のとらえ方
- 日本列島を守るにはゾーンで守る必要がある。第二東名の早期完成をしないと津波があったら経済はストップする
- 日頃から災害に対する心構えが必要であることを感じた
- 問題(災害)の防止や軽減には目を向けられている。しかし自然災害、特に地震は絶対に来る。発生後どういった対処をするかが、重要であることに同感した。大変難しい問題ではあるが、個人として考えていきたい

■インフラ整備について(7件)

- 災害に備えたインフラの整備。都市計画を考えたインフラの整備。事故に学ぶ
- インフラ整備を含めて日本のシステムには再発防止対策に大きな欠陥があるとの指摘は印象的だった。具体的に指摘された提案には賛同できる点があった
- いつ起こるかもわからない災害に対して、危機管理意識をもって早急なインフラ整備をする必要があること

■情報共有の必要性(14件)

- 情報の共有の大切さ。法令による規制の必要性和時代の変化による法令の改訂
- 線から面の情報ということに、大変興味を持った。今まで考えたことのない視点だったので、とても新鮮な感じがした
- 線ではなく面での情報分析。ロングスパンでの伝承
- 情報をオープンにする。面で情報を得ることが必要。地域コミュニティが災害を防ぐ

■第二東名高速道路の必要性(12件)

- 第二東名高速道路を早く完成させること。高潮対策、堤防・河川改修
- 災害対応と日本経済の発展のため第二東名を早急に完成しなければならない
- 第二東名の必要性について。畑村教授の発想や視点がおもしろかった
- まじめに物を考えまじめに建設する。原子力発電は危険。静岡県由比付近が一番危険であり、早急に第二東名建設の必要性あり
- 駿河湾沿線の第二東名は一日も早い整備が必要